

令和4年7月27日

栃木県保健福祉部長 仲山 信之 様

栃木県社会福祉法人経営者協議会 会長 高澤 茂夫

新型コロナウイルスに関する社会福祉施設等における感染対策への支援について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会の運営につきましては、日頃からご配慮賜り深く感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、新型コロナウイルスの本県の新規感染者数について、急速に拡大している状況にあり、警戒度レベルを1に引き下げた6月下旬の約5倍となっており（令和4年7月15日現在）、今後、この感染者数は過去の類をみないスピードで拡大していくことも予想されます。

より感染力が強いと言われる BA.5 系統への置き換わりが進むとともに、社会経済は従前どおりの活動を行っている中、社会福祉施設等においては、高齢・障害・児童（保育）など種別を問わず、従前と変わらず、可能な限りの感染防止対策を施し、以前にも増して、強い緊張感を持って、感染対策を行っているところでございます。

また、当会員法人の施設において、新型コロナウイルスの感染者や一部ではクラスターも起きている現状がございます。

つきましては、上記を鑑み、下記の件について、ご対応いただきますようお願いいたします。

記

1 検査体制について

抗原定性検査キットについて、現在、流通量が少なく各施設とも入手が困難を極めている現状がございます。

つきましては、種別に関わらず、陽性者、濃厚接触者が出た施設に対し、利用者及び職員全員に迅速な配布をお願いします。

2 感染防止対策に対する支援について

感染防止対策を継続的に行うため、衛生用品等の購入に必要な経費への支援をお願いします。

また、上記、1及び2の両方において、県だけで対応できない場合は、県から国に対して要望していただきますようお願いいたします。